

鶴の子



千葉県立鶴沢小学校
学校だより
2月号
令和8年2月3日

「心の声」を聴く

校長

何年も前の3月のある日の出来事です。私は6年生の担任をしていました。卒業式を間近に控え、別れの言葉や歌の練習も佳境に入っていました。参列してくださる保護者の皆様や地域の方々に思いをしっかりと届けるために、子供たちには口を大きく開けて歌うことや、はっきりした声で呼びかけの言葉を言うことを指導していました。多くの子供たちがそれにこたえ、真剣なまなざしで口を大きく動かして歌っています。

ところが、その少年は伏し目がちに唇をかすかに動かすような歌い方です。時折目を上げてこちらを見るのですが、すぐにまた下を向いてしまいます。私は「顔を上げて歌おう。」と声をかけました。しかし様子は変わりません。体調が悪いのだろうか、それとも何かあったのかとじっと彼を見ました。すると、彼は私の視線から逃れるように目をそらしました。不審に思って近づこうとしたとき、ちょうど休憩時間になりました。私は彼を呼んで、具合が悪いのか尋ねました。彼は首を振りしました。「じゃあ、どうして一生懸命に歌わないのかな。卒業式まであと何日もないよ。みんなでいい合唱を作り上げて、おうちの人たちに聞いてもらおうよ。」こう言った私は、次の瞬間、想像もしていなかった彼の反応に驚かされました。

「うえーん。」声を上げて泣き出したのです。そして「だって、一生懸命に歌ったら、本当にお別れって感じがしちゃうじゃないか。」と言うのです。参りました。私も涙が出てきて体育館の片隅で二人で泣きました。数日後の別れが胸に迫ります。一見真剣さを欠いたような態度の裏にあった彼の思いを知り、胸を衝かれました。それは別れの寂しさを抑え、紛らわせようとしている姿だったのです。子供の、人間のかわいらしさ、愛おしさを見せてもらったと思いました。そして、彼が胸の内を聞かせてくれたことに感謝しました。もし聞けなかったら、私は彼の思いとはまったく別のことを考え、違う声かけをしていたと思います。それは彼の真意とはかけ離れていて、彼の心を傷つけていたかもしれない。「心の声」を聴くことができたことに感謝しました。また、普段あわただしく流れていく時間の中で、表面に現れている事象だけで判断していることが多いことにも気づきました。

この出来事から長い時間が過ぎましたが、毎年、一年のまとめの時期になると、この日の情景を思い出します。

厳しい寒さが続いておりますが、まもなく立春を迎えます。日脚が伸び、夜明けも早くなり、春がそっと近づいてきていることを感じます。今月下旬には「ありがとういっぱい会」が行われます。子供たちも私たち教職員も出会えたことや共に豊かな時間を過ごせたことに感謝し、心を伝えあう季節にしていきたいと考えます。



給食費・学校徴収金の口座振替のお知らせ

2月25日(水)は、給食費等の第8期振替日です。残高の確認をお願いします。引き落としができない場合は、3月16日(月)に再振替を行います。

(学校給食費に係るお問い合わせ 市保健体育課 電話 245-5909)

《家庭数で配付》



掲載割愛

球技大会結果

1月21日（水）に、鶴沢小、本町小、都小の3校で本町小を会場に球技大会が行われました。当日は寒さの厳しい気候でしたが、子供達は集中して試合に臨んでいました。結果は、サッカー（男子）3位、バスケットボール（女子）優勝でした。仲間とともに声をかけ合い高め合ってきた経験は、今後の学校生活での糧となるはずです。保護者の皆様におかれましては、放課後練習へのご対応や当日のご声援等、ご協力いただきありがとうございました。

千葉大学内における工事について

千葉大学より亥鼻キャンパス内において工事を行うとの報告を受けました。本校児童の通学路付近になります。大学内を歩いて登校する児童には、歩行の仕方に気を付けるよう指導しますが、ご家庭でも登下校についてお声がけください。

【工事1】

期間：令和8年1月26日（月）～令和8年5月15日（金）

内容：受配電室外壁他改修工事

【工事2】

期間：令和8年4月～令和9年9月（予定）

場所：治療学研究センター新営

※いずれの工事も誘導員が配置されます。

